

歩いて  
たった3歩で  
三県回れるのは  
ここだけ!!

散歩  
& 3歩

埼玉県  
加須市

群馬県  
板倉町

栃木県  
栃木市

# さんぽで三県!! 三県境

「三県境」とは3つの県が接する1か所の県境のこと。  
 全国に三県境は40か所以上ありますが、  
 歩いて3歩で回れる三県境はここだけです。  
 全国的にも珍しい三県境へ、ぜひ散歩&3歩しに来てください!



ほっぷ  
!!



板倉町  
イメージキャラクター  
いたくらん

すてっぷ  
!!



栃木市  
マスコットキャラクター  
とち介

じゃんぷ  
!!



加須市観光大使  
(TM)こいのぼりマン



東経139度39分50秒  
北緯36度12分27秒

# 加須市・板倉町・栃木市 三県境周辺マップ

- 👁️ 観光・見る
- 🍽️ 食・食べる
- 🎮 体験・遊ぶ
- 🛍️ 買い物
- 🏠 住・暮らす



**道の駅がぞわたらせ**  
 物産・農産物販売施設  
 レストラン・レンタサイクル他

北緯36度12分27秒  
 東経139度39分50秒

徒歩約10分

群馬県 板倉町  
 栃木県 栃木市  
 埼玉県 加須市

三県境



絆でつくる 緑あふれる

安心安全・元気な田園都市 加須

# 加須市 [埼玉県]



加須市観光大使  
(TM)こいのぼりマン

古き良き歴史を残した都市機能が集積する市街地と、  
周辺にひろがる水と緑の豊かな農村地域が調和する田園都市。  
利根川や渡良瀬川の恵みにもたらされた埼玉県内一の米どころ。  
“うどん”と“こいのぼり”のまちとして有名です。



## ① ジャンボこいのぼり

毎年5月3日、加須市民平和祭では世界一大きい全長100メートルのジャンボこいのぼりの遊泳が行われます。まさに圧巻!ご来場お待ちしております。

【所】埼玉県加須市利根川河川敷緑地公園  
【問】加須市役所(観光振興課)  
☎0480-62-1111



6月25日を  
「加須市うどんの日」に制定



## ② 加須のうどん

300年以上の歴史を持ち、暮らしに根付いたうどん文化を持つ「加須のうどん」。  
市内には60店近くうどん屋があり、冷や汁や肉汁など、各店個性的な逸品を提供しています。また、製麺業も盛んであり、お土産に乾麺、生麺の「加須のうどん」は絶品。

条例で6月25日は「加須市うどんの日」に制定された、うどん王国である。

【所】埼玉県加須市内各所  
【問】加須市役所(観光振興課) ☎0480-62-1111



## ③ 加須未来館

天体観測室をはじめ、単眼式としては「世界初」となる8K対応デジタルプラネタリウムによる迫力ある映像をお楽しみいただけます。1階交流ホールでは、宇宙服など宇宙関連の展示物を備えた学習施設です。

【所】埼玉県加須市外野350-1  
【問】加須未来館  
☎0480-69-2160



## ④ 玉敷神社

玉敷神社内にある推定樹齢500年、樹高約30メートルの2本の「イチョウ」(市指定天然記念物)は、重量感ある姿でそそり立つ。かつて、麦作が盛んだった頃、このイチョウが色づくのを待って種を播いたという黄金色に輝く景観は、晩秋の風物詩になっています。

【所】埼玉県加須市騎馬552-1  
【問】玉敷神社  
☎0480-73-6022



## ⑤ オニバス自生地

オニバス(市指定天然記念物)はスイレン科の巨大な浮葉の一年草です。  
毎年、5月頃から水底の種子が発芽し、7月下旬から9月上旬の早朝に赤紫色の可憐な花を咲かせます。オニバスは埼玉県レッドデータブック絶滅危惧IA類に指定され、大切に保護に努めています。

【所】埼玉県加須市飯積地内  
【問】加須市北川辺総合支所 ☎0280-62-2111



## ⑥ 浮野の里

武蔵国(むさしのくに)の昔ながらの田園風景を残す「浮野の里」は、平成7年度に全国「水の郷」百選に認定されました。6月中旬には、地元の皆さんにより「浮野の里・あやめ祭り」が開催され、色鮮やかな花菖蒲や女船頭さんの田舟遊覧など、訪れる多くの人を和ませてくれます。

【所】埼玉県加須市多門寺、北篠崎地内  
【問】加須市役所(環境政策課) ☎0480-62-1111



## ⑦ ホテイアオイ

「道の駅童謡のふる里おとおとね」周辺の休耕田一面に、7月初旬から9月下旬にかけて青々とした葉と薄紫色の花とのバランスをかもし出したホテイアオイが、見る人の心を和ませてくれます。

【所】埼玉県加須市佐波258-1  
【問】加須市大利根総合支所  
☎0480-72-1111



来て・観て・住んであったか“とちぎ”

# 栃木市 [栃木県]



栃木市マスコットキャラクター  
とち介

歴史ある佇まい「蔵の街」。  
市街地には黒塗りの見世蔵や  
白壁の土蔵群などが残り、  
まちなかには巴波川が流れ、  
たくさんの鯉がみなさんをお出迎え。



## 15 蔵の街遊覧船

川の流れて乗って船頭が、栃木市や巴波川の歴史と地域にまつわるお話を「栃木河岸船頭唄」(とちがしせんどうた)と共にご案内致します。  
情緒豊かな小江戸・栃木を存分に堪能ください。

【運航日】毎日  
【所】栃木県栃木市倭町2-6 蔵の街遊覧船待合処  
【問】特定非営利活動法人 蔵の街遊覧船  
☎0282-23-2003



## 16 とちぎ秋まつり(蔵の街大通り)

豪華絢爛な人形山車(だし)が蔵の街を練り歩く。見事な彫刻と金糸・銀糸の刺繍で豪華に飾られ、江戸末期から明治にかけての美術工芸の粋を集めた人形山車同士がお囃子を競い合う「ぶっつけ」は、祭りの一番の見どころです。

【開催時期】2年に1度・11月中旬  
【所】栃木駅前 蔵の街大通り  
【問】栃木市観光協会 ☎0282-25-2356



## 17 コエド市場

蔵の街大通りにある、栃木市アンテナショップまちの駅「コエド市場」に「とちぎ小江戸ブランドコーナー」を設けています。昔ながらの味や伝統を引き継いだ老舗の味、地元で愛される商品など栃木市らしさを感じるブランド品を多数取り揃えております。

【営業時間】9:00~18:00  
【所】栃木県栃木市倭町13-2  
【問】コエド市場 ☎0282-25-7411



## 18 太平山

四季折々、訪れる方に様々な姿を見せてくれる太平山。その太平山で三大名物とされているのが、「玉子焼き」「焼き鳥」「だんご」。太平山から関東平野を一望できる絶景と一緒にご賞味ください。

○さくらまつり 3月下旬~4月上旬  
○あじさいまつり 6月中旬~7月上旬  
○もみじまつり 11月中旬~12月上旬

【問】太平山観光会 ☎0282-25-2388



## 19 栃木市・渡良瀬パルーンレース

日本のトップパイロットが高度な飛行技術を競う熱気球の大会。熱気球係留(体験搭乗)やスカイスポーツのデモンストレーションなども行われます。夜の闇に色とりどりの熱気球が花火とともに音楽と合わせて光り輝く「パルーンイリュージョン」は圧巻。毎年4月上旬開催で、同時に藤岡さくら祭りとお花見も楽しめます。

【所】藤岡渡良瀬運動公園  
【問】栃木市役所(観光振興課)  
☎0282-21-2374



## 20 いちご

いちご王国「栃木県」。栃木県を代表する品種「とちおとめ」と「スカイベリー」、新品種「とちあいか」も登場。おいしいいちごをぜひ、ご賞味ください。また、栃木市内では、いちご狩りも楽しめます。

〈主ないちご狩りスポット〉  
【問】いわふねフルーツパーク ☎0282-55-5008  
アグリノの郷 ☎0282-27-0882

※事前に開園日、予約状況等をお問い合わせください。



## 21 ぶどう

栽培に適した自然条件に恵まれる「大平ぶどう園地」や「岩舟地域」は、それぞれ「規模」や「集荷量」で北関東最大を誇ります。巨峰をはじめ、シャインマスカット、ハニービーナス等種類も豊富で、大地と太陽の恵みをたっぷり受け、豊かな甘みとみずみずしさが自慢です。

〈主なぶどう狩りスポット〉  
【問】大平町観光ぶどう園協議会(かかしの里) ☎0282-43-8288  
いわふねフルーツパーク ☎0282-55-5508

※事前に開園日、予約状況等をお問い合わせください。



地域で支え合う安全なまち いたくら

# 板倉町 [群馬県]



板倉町イメージキャラクター  
いたくらん

豊かな自然に囲まれながらも都心へ約1時間  
広々としたゆとりある住環境  
自然と利便性、快適性を合わせ持った  
「いたくら」へぜひ一度お出かけください。



## ⑧ 板倉ニュータウン(分譲中)

群馬県が開発・分譲する板倉ニュータウンは、電車でも車でも都心まで約60分でアクセスできる位置にあります。自然と快適性が調和したこの街には充実した子育て環境も整っています。詳しくは、ホームページ「板倉ライフ」で検索してください。

【所】群馬県邑楽郡板倉町朝日野3-9  
【問】群馬県企業局 板倉ニュータウン販売センター  
☎0120-70-4051



## ⑨ 揚舟 谷田川めぐり

板倉町の水文化を体験できるイベントです。かつて水害時に人や財産を避難させるために使用されていた揚舟に乗って、谷田川をゆっくり周遊します。船頭が竹竿一本でさばく「舟の旅」を体感してください。(乗船料:大人1,000円/小学生以下無料)

【所】群馬県邑楽郡板倉町大字岩田2941-3  
【問】板倉町役場(産業振興課)  
☎0276-82-1111 【運航日】5~6月、9~10月の土日祝日



## ⑩ 雷電神社

関東一円に点在する雷電神社の総本宮。境内にある末社八幡宮稲荷神社は、県内最古の木造建築として国の重要文化財に指定されています。また、社務所には撫でれば地震を除けて自信が湧くというなまずの銅像「なまずさん」が祀られています。(例大祭:5月1~5日)

【所】群馬県邑楽郡板倉町大字板倉2334  
【問】雷電神社  
☎0276-82-0007



## ⑪ 高鳥天満宮

学問の神様である菅原道真を祀っていることから合格祈願の絵馬や「願掛け撫で牛」が奉納されています。拜殿内の格天井には、江戸時代に創建されたときに描かれた全国でも珍しい百人一首の歌と詠人がいまも色鮮やかに残されています。(例大祭:2月最終日曜日)

【所】群馬県邑楽郡板倉町大字大高嶋1665  
【問】高鳥天満宮  
☎0276-82-0122



## ⑫ 川魚料理

かつての板倉町は、河川や池沼が多く点在する水郷の郷でした。そこで獲れる川魚を扱う問屋も多く、この地域における川魚流通の中心的役割を果たしていました。また、古くから川魚料理が有名で、特にナマズの天ぷらや、たたき揚げがおすすです。

うおとし:群馬県邑楽郡板倉町大字板倉903 ☎0276-82-0054(定休日:火)  
小林屋:群馬県邑楽郡板倉町大字板倉2335 ☎0276-82-0032(定休日:火)  
林屋:群馬県邑楽郡板倉町大字板倉2337 ☎0276-82-0031(定休日:火)  
野沢家:群馬県邑楽郡板倉町大字大高嶋1655 ☎0276-82-1018(要予約)



## ⑬ 籾母子のシダレザクラ

薬師堂のシダレザクラは、高さ約16メートル、枝幅約9メートルの巨木で、樹齢は250年(推定)です。弘法大師が、この地を訪れ手にした杖を地面にさしておいたところ、不思議にも根がはり見事な花を咲かせたという伝説が残されています。(見頃:3月下旬~4月上旬)

【所】群馬県邑楽郡板倉町大字海老瀬5959-1  
【問】板倉町役場(産業振興課)  
☎0276-82-1111



## ⑭ わたらせ自然館

わたらせ自然館は、東武日光線板倉東洋大前駅東口を降りてすぐにある大谷石造りの米蔵を改築利用した、波良瀬遊水地のインフォメーションセンターです。波良瀬遊水地のジオラマや植物の立体模型、また世界の貴重な昆虫の標本が展示されています。

【所】群馬県邑楽郡板倉町海老瀬4663-1  
【問】わたらせ自然館  
☎0276-82-1935 【休館日】月・火・祝日の翌日  
開館時間9:00~16:30



# ここが噂の 三県境

三県境は、かつては渡良瀬川の中に位置していましたが、明治時代から大正時代にかけての河川改修工事により渡良瀬川の河道が変わり、現在の水路の位置となりました。平成28年1月から3月にかけて、三県境の測量が実施されました。その結果、三方向からの水路の交点から、以前に入られたと思われるコンクリート製の杭が見つかり、その点が三県境と確認されました。



## 渡良瀬遊水地 (ラムサール条約湿地)

平成24年7月にルーマニアで開催された第11回ラムサール条約締約国会議において、ラムサール条約湿地(国際的に重要な湿地)に登録された渡良瀬遊水地は、東京から60キロメートルに位置し、群馬、栃木、埼玉、茨城の4県の県境にまたがる日本最大級の遊水地です。広大なヨシ原が特徴で、貴重な動植物が数多く確認されています。

## 三県境の近くには めずらしい 県道(4県道)

- 県道 9 群馬
- 県道 9 栃木
- 県道 9 埼玉
- 県道 9 茨城



渡良瀬遊水地の西岸に沿って走る「県道9号線 佐野古河線」は、栃木県佐野市から茨城県古河市に至る延長約18kmの主要地方道です。この県道を北から走ると、順に栃木県、群馬県、埼玉県、群馬県、栃木県、埼玉県、茨城県と、短距離の間に次々と県名が変化し4県を経由していきます。

### お問い合わせ



埼玉県加須市妻倉1481-1  
加須市北川辺総合支所 地域振興課  
電話 0280-62-2111  
URL <http://www.city.kazo.lg.jp/>



群馬県邑楽郡板倉町大字板倉2682-1  
板倉町役場 産業振興課  
電話 0276-82-1111  
URL <http://www.town.itakura.gunma.jp/>



栃木県栃木市万町9-25  
栃木市役所 観光振興課  
電話 0282-21-2374  
URL <http://www.city.tochigi.lg.jp/>